

# 指導者資格制度の変更について

日本キンボールスポーツ連盟は2022年4月より指導者資格制度を改定・施行します。これは、指導者資格の価値を高め、キンボールスポーツをより一層普及・推進させるとともに、スポーツに対する価値観の多様化に対応し、新しい時代にふさわしいレベルに応じた指導を行うためのものです。

## ○新資格制度の主な改正点

①リーダー(変更なし)

②C級コーチ(新設)

③B級コーチ(旧マスター)

④A級コーチ(旧グランドマスター)

◆オフィシャルルールを熟知している

◆幅広い年齢層に講習や指導ができる

◆初級から上級までレベルに応じた講習ができる

◆大会でのマナーを含めたコーチングができる

◆危機管理ができる

※2024年度のジャパンオープン・チャンピオンズカップ以降のジャパンオープンのオフィシャルルールの部において、B級コーチ以上の資格取得者のヘッドコーチ登録を義務化します。なお、同一団体における複数チームのヘッドコーチの兼務を認めます。しかし、その場合、C級コーチ以上の資格取得者のアシスタントコーチ登録を必須とします。

## ○新指導者資格施行内容

	リーダー	C級コーチ	B級コーチ	A級コーチ
取得条件	・15歳以上 (中学生不可)	・リーダー取得者	・C級コーチ取得者	・B級コーチ取得者 ・キンボールスポーツ講習会を指導担当したことのある者 ・都道府県連盟または日本連盟役員、委員会の推薦があるもの
受験料	なし	2,000円	5,000円	10,000円
認定登録料	1,000円	2,000円	5,000円	10,000円
認定方法	講習会受講	講習会受講	講習会受講・筆記試験・実技試験	講習会受講・筆記試験・実技試験
更新手段		年1回送付される書類の確認	年1回送付される書類の確認	年1回の更新講習受講
更新料	1,000円/年	2,000円/年	3,000円/年	5,000円/年
役割	・キンボールスポーツの普及活動 ・体験会が開催できる	・キンボールスポーツの普及活動およびリーダーの育成 ・リーダー講習会が開催できる ・ジャパンオープンのオフィシャルルールの部において、アシスタントコーチを務めることができる	・キンボールスポーツの普及活動およびC級コーチの育成 ・C級コーチ講習会が開催できる ・ジャパンオープンのオフィシャルルールの部において、ヘッドコーチを務めることができる ・C級コーチの役割を含む	・キンボールスポーツの普及活動およびB級コーチの育成 ・B級コーチ講習会が開催できる ・B級コーチの役割を含む

## ○指導者資格講習、移行講習について

### 新指導者資格講習について

日本連盟主催の新指導者資格講習を次のように実施します。

- ・C級コーチ 全国4か所(予定)
- ・B級コーチ 全国3か所(予定)
- ・A級コーチ 全国2か所(予定)

### マスター、グランドマスターからの新資格への移行について

2022年度下記のように移行講習を実施しますので、受講をよろしくお願ひします。

- ・マスターからB級コーチへの移行講習  
6回程度実施(オンライン講習、他) 期日未定
- ・グランドマスターからA級コーチへの移行講習  
全国2か所程度で実施予定 期日、会場未定

※期日、会場については決まり次第、当連盟のホームページやフェイスブックでお知らせします。

※移行講習受講後、新指導者資格の更新料をお支払いください。移行講習会を受講しないで振り込まれた更新料は翌年の会費等に充当します。移行講習会を受講しなければ更新はできません。

※移行を希望しない「グランドマスター」、「マスター」は「リーダー」への自主降格、資格抹消も可能です。当連盟事務局にメールなどで連絡をお願いします。

※移行期間は2022年度から2024年度の3年間。この期間を過ぎても移行更新されていない指導者資格は抹消されます。なお、移行期間中は移行更新されていない指導者資格は資格停止となります。